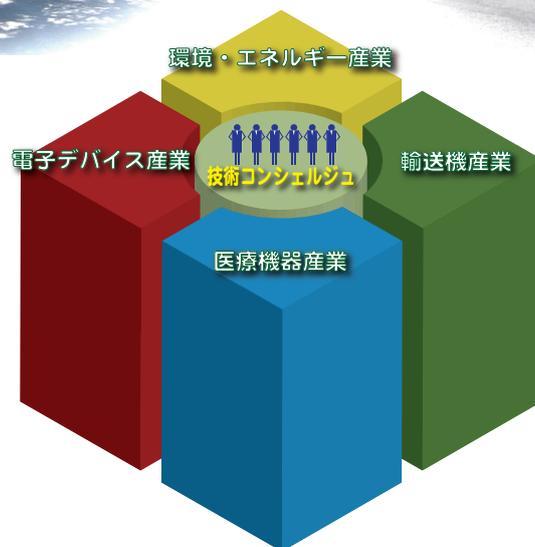




# 秋田県産業技術センター

Akita Industrial Technology Center





## 秋田県産業の活性化と持続的な発展を、 技術面からサポートする『技術のシンクタンク』です。

### 秋田県産業技術センター

#### 総務管理部

人事、予算執行、施設設備の維持管理などを行っています。

#### 技術イノベーション部

技術コーディネート班を中心に企業の皆様と連携し、秋田県に『輸送機産業』、『環境・エネルギー産業』、『電子デバイス産業』、『医療機器産業』分野を中心に高度なものづくりクラスターの形成を行っています。

#### 電子光応用開発部

電子回路、次世代通信、パワーエレクトロニクス、光学デバイス、ナノメカニカルに関する技術開発及び技術支援を行っています。

#### 素形材プロセス開発部

先進プロセス、医工連携、環境・エネルギー、複合材料等に関する技術開発及び技術支援を行っています。

#### 先端機能素子開発部

機能性材料、薄膜材料及びスピンのナノデバイス、に関する技術開発及び技術支援を行っています。

### 秋田県産業の振興と雇用確保への貢献のために・・・

#### 1. 【売れるものづくり研究開発（プロジェクト研究）】

秋田県産業を外貨の稼げる構造として雇用の確保を実現するために、秋田の強みを活かした売れる技術・製品を開発するとともに、それを核とし、『高度ものづくり産業』の形成を目的とする研究開発です。

- i) 産業新生技術イノベーション事業

#### 2. 【世界に通用する企業を育成する要素技術開発（単独研究）】

地域の独創性を高め、持続可能な産業競争力を維持し、将来的なニーズに即応できる技術シーズを蓄えるための研究開発を行います。新商品開発に向けてリスクの高い先導的な研究、さらには環境関連など、新しい社会ニーズに応えるための研究シーズを育成し、重点研究開発事業や共同研究に発展させていきます。

- i) 単独研究

#### 3. 【企業への積極的、戦略的なものづくり力向上支援】

蓄積した研究成果や専門的知識、設備を活用し、企業活動の付加価値生産性を高めるためソリューションを含めた支援を行います。

平成23年度より、新たに「技術コーディネート班」を設置し、相談機能充実化を図るとともに、平成26年度より研究員自らが提案型技術営業を行う、技術支援加速化事業（通称：技術コンシェルジュ事業）の実施により、技術支援体制の強化を図りました。

- i) 技術支援加速化事業（通称：技術コンシェルジュ事業）
- ii) 技術相談
- iii) 共同研究・受託研究・簡易受託研究
- iv) 成果普及事業
- v) 人材育成事業
- vi) 設備利用、開放研究室



本館  
(旧工業技術センター)



高度技術研究館  
(旧高度技術研究所)

### ご利用ください！

- 技術相談、技術研修、共同研究など、何でもご相談ください。
- 各種技術研究会を組織して、技術の研鑽、技術開発に努めています。
- 開放研究室（企業が自由に活用できるスペース）を準備しています。
- ホームページ、成果発表会や一般公開等による情報発信に努めています。

# 産業技術センターの経営戦略

## 産業新生技術イノベーション 秋田の強みを活かした売れる技術開発で発展を

### 秋田県産業の持続的な発展と雇用の確保

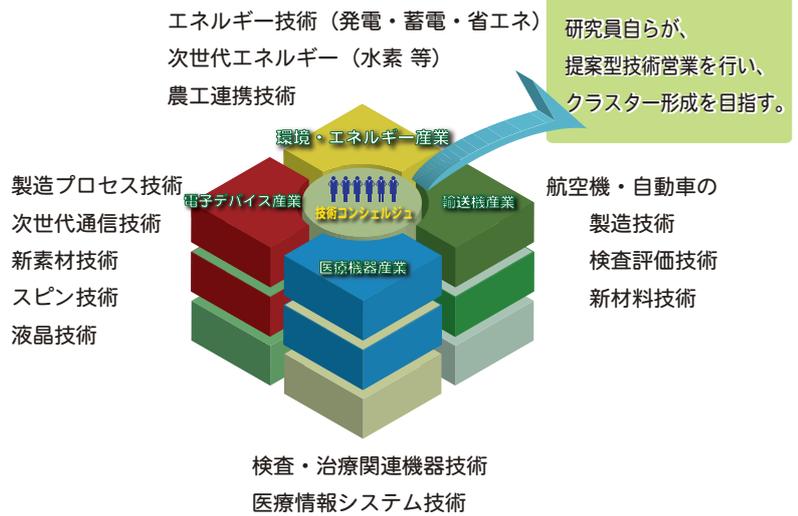
#### 1. 戦略的な研究開発

秋田県の「ふるさと秋田元気創造プラン」に基づき、工業技術に係る研究開発ポテンシャルを結集して県内産業の活性化、雇用の維持拡大を目指します。

具体的には、秋田県が世界に対して優位性を持つリーディング産業＝新4本柱などを核に、研究員自らが提案型技術営業を行う、技術支援加速化事業（通称：技術コンシェルジュ事業）による技術支援体制の強化を図り、産業技術センターの資源である要素技術を駆使し、「産業新生技術イノベーション」による、売れるものづくりクラスターの形成をめざし研究開発事業を行う。

#### 2. 企業への積極的、戦略的なものづくり力向上支援

蓄積した研究成果や研究員の専門知識を活用し、企業活動の付加価値生産性を高めるためのソリューションを含めた支援を行う。



## 産業技術センターの要素技術

当産業技術センターの持つ要素技術としては下に示すようなものが挙げられます。これらについては専門の研究員を擁しており、皆様のご相談や質問にお答えする他、共同研究や技術研修にも対応するなど、企業支援と本県独自の高度な技術基盤の構築に取り組んでおります。ぜひご活用ください。

### 【本館】

- ① 情報ネットワーク、画像処理、光応用通信技術、光応用情報処理技術、コンピュータ応用技術一般
- ② センサー応用、計測制御、システム制御、機構構造解析、電気・電子回路、機械設計、環境試験（温湿度差、振動、衝撃）
- ③ 分析、物性評価、機能評価、非破壊検査、排水処理
- ④ 無機材料、複合材料、機能材料、接合、焼結、表面処理
- ⑤ 精密測定、鋳造、金属材料
- ⑥ 機械加工・熱処理、機能性流体、精密研磨・切削技術、摩擦・摩耗・潤滑技術、材料評価
- ⑦ CAD/CAM/CAE、ラビットプロトタイプング、生産プロセス設計、リモート計測技術
- ⑧ 産業副産物、産業廃棄物、リサイクル、成形加工、高分子材料



### 【高度技術研究館】

- ① 薄膜作製技術、真空技術、微細加工技術、表面・微小解析技術、光学物性解析、電気化学計測、磁性材料、セラミック材料
- ② 高周波技術、デジタル回路技術、電磁場解析技術、信号処理技術、EMS（電磁環境適合性）評価
- ③ 機構制御技術、精密加工技術、マイクロアクチュエーター技術、マイクロ・ナノ計測技術

# 機器・施設の利用

産業技術センターでは、最新の設備機器を所有しています。詳しくは、お問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



高精度3Dプロッター



積層ピッチ 16μm~  
 堅さ：ゴム~硬質プラスチック  
 色：2色

積層ピッチ 0.178mm~  
 堅さ：ABS Plus 樹脂  
 強度：引張強度 37MPa  
 曲げ強度 56MPa  
 たわみ温度 95℃



3Dプリンター



静電式パウダーニング装置



電波暗室



恒温恒湿器

## 具体的なサービスメニュー

産業技術センターでは、蓄積した研究成果や専門的知識，設備を活用し，企業活動の付加価値や生産性を高めるための解決策を含めた総合的な支援を行ないます。

- ・技術相談（無料・随時）
- ・共同研究（有料・期間：半年～3年）
- ・受託研究（有料・期間：半年～3年）
- ・簡易受託研究（有料・期間：1日～1ヶ月）

- ・トラブル解決の相談に乗ります。
- ・企業とともに研究を行います。
- ・企業に代わって研究を行います。
- ・企業に代わって簡易的な研究（分析・計測など）を行います。

\*期間は目安です。お申込、お問い合わせは「技術コーディネート班」までお願いします。soudanshitu@rdc.pref.akita.jp

## 交通アクセス

**<国外から>**

Владивосток ウラジオストク 785km  
 Seoul 서울 ソウル 1,221km  
 Beijing 北京 ベキン 2,075km  
 Москва モスクワ 7,148km  
 Bruxelles ブリュッセル 9,090km  
 London ロンドン 9,178km

The gateway to Eurasia  
**Akita 秋田**

**<県外から>**

**秋田県**  
 Akita

**【航空機】**  
 東京-秋田 1時間5分  
 大阪-秋田 1時間20分  
 名古屋-秋田 1時間10分  
 札幌-秋田 55分  
 秋田空港-秋田駅 バスで40分

**【新幹線こまち号】**  
 東京-秋田 4時間  
 仙台-秋田 2時間20分

**<県内から>** JR秋田駅西口バスプールより「県立プール線」で約25分。  
 工業技術センター前下車。秋田駅西口2番線。

ご連絡先



〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄4-11 TEL 018-862-3414 FAX 018-865-3949

技術相談窓口 TEL 018-862-3420 (ダイレクトイン)

http://www.rdc.pref.akita.jp